

新春企画



あけましておめでとございます！今年
の干支は己丑つとせ。丑は、動物で言う
「牛」です。
牛といえば：菊池地域（大津町・菊池市・
合志市・菊陽町）は、畜産業がとて盛んな
地域なんです。
「平成20年畜産統計」によると乳用牛の
飼養頭数は、19,329頭。実に、熊本県
の43%を占め、肉用牛の飼養頭数でも、
47,283頭と県の32%を占めています。
しかし、ご存知のとおり、最近飼料価
格の高騰などの影響で畜産業は、大変厳し
い状況にあります。
でも、悪い話ばかりではありません。新
年にふさわしいおめでたい話題もあります。
昨年10月から11月に熊本県の各種畜産
共進会が行われ、最高位であるグランド
チャンピオンを大津町の畜産農家の皆さ
んが受賞しました！



第28回 熊本県乳牛共進会

(主催：熊本県酪農業協同組合連合会)

にしもと みちやす
西本 道靖さん(新)



第21回 熊本県肉畜共進会

(主催：熊本県畜産農業協同組合連合会)

ながた よういち
永田 陽一さん(矢護川)



第7回 ふれあい畜産まつり

(主催：熊本県畜産農業協同組合)

■肉用種牛
さいとう としあき
斎藤 俊昭さん(室)
■種馬
ほぼ しんじ
帆保 新次さん(下町)



共進会(コンテスト)では、繁殖牛の体格や健康状態を審査します。乳牛では乳房も対象となります。また肥育牛の基準は霜降り、肉・脂肪の色などを審査します。

私 たちの元気の源は食べ物です。おいし
い肉や牛乳は元気で健康な牛からつ
くれます。もちろん、牛だけでなく馬、豚、
鳥と、大津町の畜産農家はおいしくて安全
な農畜産物をつくるため、毎日努力してい
ます。私たちも、おいしいものを食べて元
気に一年過ごしたいですね。

今年もオオオオ～
よろしく!

大津町の牛は元気のよが **バイ!**

行財政改革

の進行状況をお知らせします

集中改革
プラン

町では、住民サービスの向上と簡素
で効率的な行財政運営の確立を図る
ため、「大津町集中改革プラン」(平成
17年度から平成21年度)を策定して、
行財政改革を推進しています。この計
画の取り組みの進行状況をお知らせ
します。

最近の主な取り組みの内容

- 組織や事務事業などの見直し
 - 行政機構を見直し、平成20年度から
部制を導入。
 - 庁舎内の配置替えを実施し、子育て
に関連する窓口を集約するなど、総
合窓口化を拡充。
 - 総合評価方式による入札制度の導入。
 - 人事評価制度の導入。

■民間委託の推進

- 平成20年度から
- 若草児童学園(知的障害児施設と
楽善ふれあいプラザ)に指定管理者
制度を導入。
- 下水道浄化センターに包括的民間
委託制度を導入。

■定員管理の適正化

- 集中改革プランに基づき、計画期間
の5年間で正職員を212人から

200人に削減(平成20年4月1日
現在の職員数204人)。

■職員手当などの適正化

- 養護老人ホーム及び保育園勤務職
員の特殊勤務手当と、若草児童学園
勤務職員の調整給を平成20年度か
ら廃止。

■第三セクターの適正化

- 大津町土地開発公社を平成20年1
月に解散。

■自主財源の確保や経費削減

- 町税や国民健康保険税をはじめ、保
育料、下水道使用料、町営住宅使用
料などの徴収対策を強化し、安定し
た財源の確保に取り組む。
- 旧菊阿中学校の一部や区画整理保
留地を売却処分。
- 町のホームページに有料バナー広
告を導入。

- 職員数の適正化による人件費の削減。
- 新たな町補助金交付基準の策定と
見直し。

他にも、新たな取り組みとして、地
域通貨(「水水」)制度やまちづくり基
本条例の制定など、行財政改革と合わ
せて住民と行政との「協働」のまちづ
くりを進めています。

集中改革プランには72の改革項目があり、その進行状況は下表
のとおりとなっています。平成20年度上期現在で、24項目が完了、
23項目については改革に着手して一部実施中ですが、未だ25項目
が検討中となっています。また、この取り組みによる昨年度の改
革効果額は約1億4,600万円となりました。

■改革実施状況(項目数)

項目	全部実施して、 完了したもの	改革に着手し、一部 実施しているもの	検討中のもの (準備中を含む)	合計
事務事業の再編・整理、 廃止・統合	2	5	1	8
民間委託の推進	9	2	20	31
定員管理の適正化	0	1	0	1
手当の総点検をはじめと する給与の適正化	3	1	0	4
第三セクターの適正化	1	0	2	3
経費削減などの財政効果	9	14	2	25
合計	24	23	25	72

■取り組みの結果、平成19年度は次の改革効果がありました

項目	効果額	項目	効果額
未利用財産の売り払い	4,540万円	職員数の削減	1,789万円
町税などの徴収対策	149万円	内部管理経費の削減、 日当支給、調整給の見直し	534万円
下水道の加入促進	1,702万円	町補助金の適正化	3,300万円
大津町土地開発公社の解散	535万円	行政バス運転業務の民間委託	59万円
町ホームページへの有料広告の導入	43万円	施設使用料減免措置の見直し	91万円
町長など特別職の報酬見直し、収入役 の廃止継続、町長交際費の削減など	1,605万円	組織の統廃合	251万円
		合計	1億4,598万円



大津町行政改革懇談会

町内の各種団体などの代表委員、
学識経験者、一般公募委員など14人
で構成されています。町が進める行
政改革の進捗状況について定期的
に報告し、具体的な意見や助言を
もらっています。各改革項目について
出された意見などはこれからの改革
推進に生かします。

町では、集中改革プランの計画内
容や進行状況などを皆さんに公開し
ています。それぞれの改革項目毎の
取り組み状況など詳しい内容は、町
のホームページで情報提供していま
すのでぜひご覧ください。

行財政改革に関するご意見やお問い合わせ
役場企画課 行革推進係 ☎(293)3118